

令和7年度 期末評価結果

<p>共同利用・ 共同研究拠点名</p>	<p>演劇映像学連携研究拠点</p>
<p>大学等名 (研究施設名)</p>	<p>早稲田大学 (坪内博士記念演劇博物館)</p>
<p>評価区分 (期末評価結果)</p>	<p>A</p>
<p>評価コメント</p>	<p>本拠点は、国内外の演劇・映像研究を牽引して学界の発展に寄与するとともに、研究成果を広く社会に還元し、演劇・映像文化の普及に貢献することを目指している。国内外の貴重な研究資源の共有化を図りつつ、研究活動の成果を国内外に広く発信することで研究分野全体を活性化させ、開放的かつ互恵的な研究交流を実現することを目的として拠点活動を実施している。拠点としての活動は概ね順調に行われており、関連コミュニティへの貢献もあり、今後も、共同利用・共同研究拠点を通じた成果や効果が期待される。</p> <p>膨大な演劇・映像資料等を所蔵し、それらの資料をデジタルアーカイブで積極公開を図る等、国内外の関連コミュニティへの貢献は大きく、また、若手研究者の支援・育成の取組等、拠点としての活動が活発に行われている。</p> <p>今後は、構築されたデジタルアーカイブを活用することによる新しい研究展開に取り組んでいくとともに、当該拠点が蓄積してきた研究資源や人的ネットワーク等の活用による一層の研究成果の創出が期待される。</p>